

鉄 と 鋼

第 56 年 第 13 号 昭和 45 年 11 月

目 次

論 文

| | | |
|---|--------------------------|------|
| 三带式連続加熱炉の改造に関する模型実験..... | 平岡文章 | 1575 |
| 1500°Cでのジルコンの焼結におよぼす酸化物の影響..... | 小林弘旺・尾山竹滋・青武雄 | 1583 |
| 鉄鉱石類の還元試験方法に対する検討..... | 嶋村鎖郎・照井敏勝・太森康男・三本木貢治 | 1594 |
| 上吹 Injection 法による溶鉄の脱硫..... | 成田貴一・富田昭津・広岡和峰・佐藤義智 | 1602 |
| 熔融金属のるつぽ回転振動式粘性測定法に関する基礎的研究 | 森田善一郎・荻野喜清・射場毅・前花忠夫・足立彰 | 1613 |
| 粘性測定からみた溶鉄の構造変化..... | 荻野喜清・森田善一郎・前花忠夫・横谷勝弘・足立彰 | 1633 |
| 炭素飽和溶鉄中のクロム・マンガンおよびニッケルの拡散 | 八木貞之助・小野陽一・牛嶋誠 | 1640 |
| Fe-Ti ならびに Fe-V 合金における酸化物介在物の研究 | 岩本信也・吉田英雄・足立彰 | 1646 |
| 鉄-クロム合金における介在物の生成挙動..... | 岩本信也・足立彰 | 1661 |
| リンとマンガンの酸化反応および石灰の滓化速度を考慮した LD 転炉の 数学的モデル..... | 三輪守・浅井滋生・鞭巖 | 1677 |
| DH真空脱ガスプロセスの理論解析..... | 三沢啓典・鞭巖 | 1687 |
| 外来介在物の成因に関する鉱物学的研究..... | 永山宏 | 1699 |
| ジルコントレーサによるスラグ起源介在物の成因に関する研究..... | 永山宏 | 1716 |
| 鉄-アルミニウム-窒素合金の再結晶挙動 | 市山正・吉田育之・中川恭弘・江島瑞男・松村理 | 1726 |
| くり返し応力下の焼もどしマルテンサイト組織の破壊挙動と 非金属介在物の役割に関する研究..... | 荒木透・佐川竜平・石滋宣 | 1737 |
| Fe-W, Fe-Nb および Fe-Ta 系合金の析出硬化 | 竹山宗芳・長谷川正義・岡本昌文・所一典 | 1747 |
| 高温用 2 $\frac{1}{4}$ Cr-1Mo 鋼の研究..... | 宮野樺太男・足立孝夫 | 1757 |
| Cu 入り 18-8 型ステンレス鋼の熱間加工割れにおよぼす化学成分ならびに δ -フェライトの影響について..... | 清水敏治・高橋市朗・平田洋八・吉田毅 | 1766 |
| Fe 基超耐熱合金 V57 における中間時効処理条件の η 相および 機械的性質におよぼす影響..... | 渡辺力蔵・九重常男 | 1775 |
| 大気腐食で生じた錆層の透水性..... | 佐武二郎・諸石大司 | 1781 |
| 会 告..... | N177, 日本鉄鋼協会記事 | N186 |

日 本 鉄 鋼 協 会 編 集 委 員 会

委 員 長 松下 幸雄

運営委員会

| | | | | | |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| 委 員 | 足立 彰 | 荒木 透 | 大竹 正 | 川合 保治 | 草川 隆次 |
| | 佐藤 忠雄 | 作井 誠太 | 田中 実 | 丹羽貴知蔵 | 橋口 隆吉 |
| | 堀川 一男 | 松下 幸雄 | 山本 大作 | | |

和文会誌分科会

主 査 松下 幸雄

| | | | | | |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| 委 員 | 阿部 秀夫 | 荒木 透 | 大井 浩 | 川合 保治 | 川村 和郎 |
| | 邦武 立郎 | 郡司 好喜 | 鎚木 俊郎 | 佐々木健二 | 阪部喜代三 |
| | 鈴木 正敏 | 田中 実 | 田中 良平 | 中村 正久 | 西田 直信 |
| | 藤田 達 | 三村 滋 | 村治 敏明 | 山本 大作 | 吉谷 豊 |
| | 若松 茂雄 | | | | |